



あらかわらばん

2023.12
(Vol.73)



まち協HP <https://love-arakawa.com/> Mail: love-arakawa@bz04.plala.or.jp

※本紙に掲載されている記事は、12月1日現在の情報で制作しています。



- ・あらかわらばん1月はお休みです。次号は2月15日発行です。
- ・年末年始の12月29日(金)～1月3日(水)は、つどい場「あら、ほっ」を閉館いたします。予約による貸館利用もできませんのでご容赦ください。

荒川中学校3年生による「荒島ミニマルシェ」&「おらだりカフェ」を開催しました！

9月からスタートした荒川中学校3年生によるSDGsの視点による地域貢献活動「あらかわチャレンジ」は、様々な地域の方々のご協力により、学校を飛び出し、自分たちの住む地域の中で実践をすることができました。11月25日に行われたイベント「荒島ミニマルシェ」と「おらだりカフェ」では、スイーツやお弁当の販売、ラバンダーグッズなどの製作体験コーナーを実施し、来場者を楽しませていました。



間伐材を使用したベンチ作り



体に優しいお弁当販売



ラバンダーをモチーフにしたキャラクター「ラヴァちゃん」の制作



みたらし団子の製造販売



ラバンダー商品の製作体験



清流荒川のゴミ拾い



モバイルスタンプラリー



空き家を活用したカフェ



村上法人会荒川支部からの寄付

渡邊^{かなた}奏多さんは「これまでSDGsや地域貢献のアイデアを考えることまではできていたが、実行するところまではできなかった。しかし、あらかわチャレンジで、地域の皆さんの協力を得て様々な地域貢献活動を具体化して地域で実践できたことが本当に嬉しかった」、内山^{さき}咲季さんは「あらかわチャレンジの活動を通して3年生が1つの目標に向かって一丸となって取り組み、活動を全うできたことがとても大きな自信となった」と話していました。

荒川地区の魅力を引き出し、地域に発信してくれた荒川中学校3年生の活躍には、大人としても見習うべきところが多くありました。また、中学生のアイデアを具現化するために協力してくださった地域の団体、事業者の皆様がこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。



サンスマイルあらかわからお知らせ！

<年末年始の体育館休館について>

12月29日(金)～1月3日(水)まで全館休館とさせていただきます、1月4日(木)より通常開館いたします。また、12月28日(木)につきましては、ワックスがけのため、全館利用中止となります。窓口での対応は17時まで可能です。予めご了承頂きますようお願い申し上げます。

<年始の教室開始日について>

各教室は1月9日(火)より、随時再開となります。(右表)

教室名	開始日	曜日	教室の時間
ことぶき健康体操	1月9日	火・木	午前10時～
朝のヨガ教室	1月10日	水	午前10時～
卓球教室	1月10日	水	午前10時～
ZUMBAGOLD	1月10日	水	午後1時30分～
スマイルフィットネス	1月10日	水	午後2時40分～
ボディケアルーム	1月10日	水	午後7時30分～
かんたんエクササイズ	1月12日	金	午後1時30分～
リズムストレッチ教室	1月15日	月	午前10時～
バランスアップ教室	1月15日	月	午後7時30分～
スマイルキッズ	1月16日	火	午後4時30分～
サッカースクール	1月17日	水	午後5時～

※ピラティスは冬期間お休みです

<問合せ・申込み>

NPO法人サンスマイルあらかわ

☎0254-62-3248

≪平日午前8時30分～午後5時30分までサンスマイル職員が対応いたします≫



ふくちゃ部からのお知らせ

オンラインアサーション講座

病気や障がい、その他特性を抱える子と深く関わる兄弟姉妹(以下、きょうだいと称す)の課題は、気づかれにくく目に見えにくいことなどからケアが難しいとされています。「子ども時代を安心して過ごせる」「自分らしさを発揮できる」ため、きょうだいとその家族が寄り添えるようサポートします。

アサーショントレーニングは、主に自分の気持ちに気づき整理することで(自己理解)、他者の気持ちも理解できるようになり(他者理解)、お互いを理解し(相互理解)、その場にふさわしい方法で自分の気持ちを表現する対人関係に必要な技法を身に付けます。

<日 時> 令和6年1月14日(日) 午後1時～2時

<対 象> 10歳以上のきょうだいと保護者

<講 師> NPO法人村上ohanaネット代表 渡辺ひろみ先生

<内 容> きょうだいのアサーション講座(50分)
講師と保護者の振り返りの時間(10分)

<参加料> 1組1,000円 部員外1,200円
ふくちゃ部の入部をお勧めします。

<その他> オンライン(Zoom)でのセミナーとなります。
詳細はご予約後にお伝えします。

<申込・問合せ> ふくちゃ部 090-2163-0696



ふくちゃ部部員募集中

発達が気になる子どもや
その家族を応援しています。



<https://hukutyabu.amebaownd.com/>



【ふくちゃcafe】もよろしくです♪



【ふくちゃcafe】
<https://hukutya-cafe.amebaownd.com/>

あらかわ互近所ささえ～る隊

「おたがいさま、未来へつなぐたからもの」



今年4月から、ささえ～る隊に加わりましたが、実際はまだ、会議に出席だけの新1年生です。これからますます高齢化が進み、一人暮らしの方が増えると、地域で暮らす人々が助け合い・支え合うことは、確かにとても大切な事柄だと思います。

私の知り合いの人はとても親切で、ご近所の方が体調が悪くなってから、病院の送り迎えや、買い物、温泉などにも付き合っているようです。こんなふうに自然に、家族のように支える事は、なかなかできることではないので、すごい事だなと感じています。

支えてもらいたい人が遠慮なくお願いできる、支える側も無理なく支えられる、そんなご近所関係をつくることはできるのでしょうか? みんなで知恵を出し合って、年をとっても住み続けられる地域でありたいですね。

あらかわ互近所ささえ～る隊隊員 酒井幸子

【問合せ先】

荒川支所地域振興課地域福祉室
☎0254-62-3101 (内線124、127)

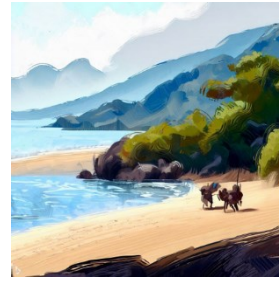
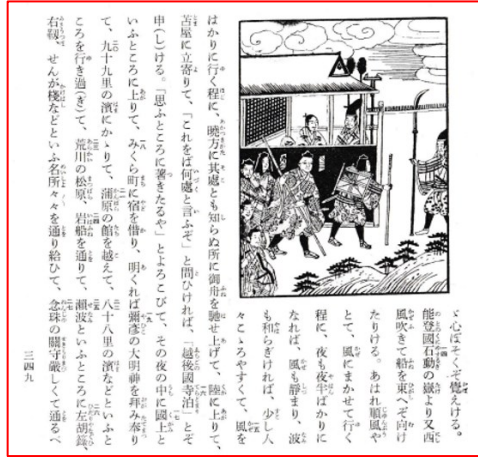
あらかわ地域には、あっと驚く歴史があります

【義経記に、荒川、岩船、瀬波が書かれています】

源義経について書かれた『義経記』で、義経が弁慶を共にし、荒川、岩船、瀬波を歩き、奥州に向かった記述があります。

荒川の松原、岩船を通りて瀬波といふところに・・・1)とあります。

1)『日本古典文学大系 37 義経記』
岩波書店,1977年, p349



鎌倉時代 —義経記—

【左図】山伏姿の義経と弁慶を「BingAI Image Creator」でイラスト風に描いたものです。

義経記(ぎげいき)は源義経とその主従を中心に描いた軍記物語です。能や歌舞伎、浄瑠璃など、文学作品に影響を与えました。

左:『日本古典文学大系 37 義経記』
岩波書店,1977年
(村上市中央図書館所蔵)



え〜。源義経が弁慶と 荒川 岩船 瀬波を通った?!
次は、関所を通るために、有名な逸話となった鼠ヶ関を訪ねてみるよ!わくわくするね!

源義経が兄頼朝に追われ、奥州藤原に向かう道中が書かれたものだね。



あらかわらばんの読者の皆様へ、 夢ファームあらかわのサンタ(三田)さんから 「夢福もち」の白切りもち6パックセットを 抽選で5名の方にプレゼント!!

ご応募は、夢ファームあらかわのInstagramをフォローし、
ダイレクトメッセージから「お餅ほしい!」とメッセージを送信し応募完了!
応募の締め切りは12/24(日)です。

サンタさんによる厳正なる抽選のうえ、
当選者には夢ファームあらかわより、
ダイレクトメッセージにてご連絡いたします。
(商品は発送対応)
沢山のご応募おまちしております☆



夢ファームあらかわ【Instagram】https://instagram.com/yumefarmarakawa?utm_source=qr&igshid=OGQ5ZDc2ODk2ZA%3D%3D

編集あとがき 支援・情報部会 よこやま

今年も残すところあとわずか。皆さまにとって今年はどうな1年でしたでしょうか。私としては、AI(人工知能)技術の進化がすごいなー、という感じでした。適当な話題も思いつかないので、ChatGPTあたりに「年末あるいは新年の挨拶を書いて下さいな」と頼み、出力を此処にそのまま貼り付けて完成!ヨシ!とするのも考えましたが、やめときます。しかしまあ便利だなと思いますものの、扱いには注意も必要なツールですね。今年に始まった事でもないですが「人手不足」という語も目に付き、その他要因とも相俟って「物価高」を感じざるを得ない今日この頃です。山積する自然環境問題・社会問題に対し、AIは非常に強力なツール、もしかするとゆくゆくは指導者なり審判者足りえますが、その辺の受け入れようは人間に掛かっているのでしょうか。どうなるにせよ、善き方向に進む事を祈ります。「あらかわらばん」も、いつの間にかAIが作っている事もあるかもしれませんね。それではみなさま、よいお年を一。



荒川地区集落支援員だより



酒井 幸子さん

11月25日に、荒川中学校3年生がSDGsの視点による地域貢献活動イベント「荒島ミニマルシェ」をつどい場「あら、ほっ」で実施しました。中学生全11班あるうち、私は3つの班のかけもちですが、主に8班のラベンダーグッズ開発販売チームを担当しました。

アロマキャンドルを作るために学校に出向き、2時間授業でキャンドル20個を生徒4人で作らなくてはならない強行スケジュールの日。「時間内で20個終わらなければ、できた分だけの販売にするからね、要領よくね……」なんて発破をかけていたところ、どこからともなく、青雲祭の合唱曲が歌われはじめたのです。さらに、他の班のメンバーも加わり大きな声になり、ハモるではありませんか！その結果なのか？予定通りに20個のキャンドルを、要領よく仕上げたのです。「いいね！君たち！素晴らしいね！」パチパチパチパチ（拍手）

このところなんだかピリピリしていた私、中学校の生徒の皆さんから、忘れかけていたおおらかさを学びました。（笑）



臥牛山 朝猛さん



先月号では、あらかわチャレンジ2班を紹介しましたが、7班の「空き家でカフェをやり、ゆっくりできる場所を作りたい！」にも協力しました。

1回目の打ち合わせでは、実施場所も決まらず、何も決まらない状態でした。駅前を元気にしたいと空き家を探していましたが、リフォームするにはお金もかかるし時間もない。そこですぐに使える「おらだり基地」を紹介。その後、おらだり基地を見学すると、

どんどんアイデアが浮かびました。子どもからお年寄りまで楽しめる場所を目指していたので、お茶を飲みながらゆったりできるスペース作りや、ゲーム大会を企画してくれました。イベント当日（11月25日）の天気予報は吹雪予報でしたが、



おらだり基地には大勢の地域の皆さんが来てくださいました（大成功！）。そして、イベント後のおらだり基地の片付けが綺麗だったことにも感動しました（拍手）。

生徒たちは、地域の人たちと交流する機会が多くあり、今まで以上に地域を知るきっかけになったことと思います。これからもこうして地域と関わりを持ってくれると嬉しいです。最後に、

「あらっ！？ちゃんこ汁、おいしかった！」と声をかけてくださった皆さん、ありがとうございました。



←ちゃんこ鍋が食べれる機会はまだあるので是非お越しくださいね。

12月17日(日)

11:00~12:30

ちゃんこ鍋の日

おらだり基地

なくなったらおしまい

協力金
200円

も〜いくつ寝〜る〜とお〜♪ お〜正月〜♪ お正月には〜

第18回：正月の幸せ 夢福もちを撮る📷

……餅が食べたい!!!!

とある写真家Sの あらかわ散歩

急に餅を求めてさまよう写真家S

あった！なんと！夢ファームさんが作っているとは！お邪魔しまーす♪

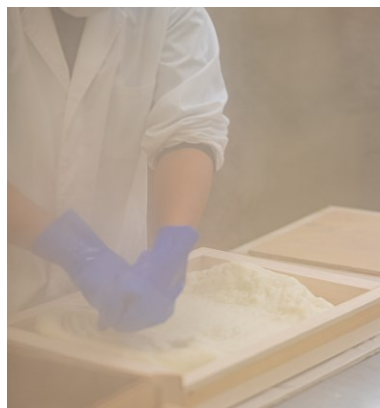
おお！餅がいっぱい📷

でも隣からなんかいい匂いがしますよ👃♪



餅米のいい匂いが👃

サイコー🎵



切り餅製造工場責任者 木村空さんにお話を聞きました📷

この「夢福もち」は自社で生産した岩船産のこがねもち100% この大きな木枠で8枚切り18パック分だそうです📷 これを1日で多い時は30箱以上作るんだとか



他にも草餅 豆餅も作っています📷
少し豆餅いただきましたが激ウマです！！
どれ食べようか迷うじゃ〜ん👄

本日のベストショット📷

「あふれるお正月」

お雑煮は餅7つ！あなたはいくつ？ 写真家Sでした📷

【店舗情報】

夢ファームあらかわ

住 所：村上市長政605-1

電 話：0254-62-5338

商品発送も可能です。お電話でお問合せください。
【QRリンク先】 <https://arakawa-yumefarm.co.jp/>



arakawa news paper

アラクワラバン

故郷で過ごす、お正月。

良いお年を。

DECEMBER 2023 model KINO ABE photo RYUTO ITO